

スタジオプログラム 若者ラボ ～ 中高生のまちなかの居場所・挑戦できる場所 ～

1 基本方針

- ・若者のにぎわいを生む居場所
- ・若者の個性や未来への可能性をのばせる場所
- ・運営は「ルールはゆるく、時間は遅くまで」
- ・若者のふるさと帰りを呼び起こす仕掛けを展開
- ・色々なくつろぎ方、過ごし方ができる居心地のよい空間
- ・メインターゲットは中学生～高校生

2 実施プログラム方針

◆ 若者の個性や未来への可能性をのばす

まちなか図書館の機能と連携し、若者の創造力や意欲を高めるきっかけになるようなプログラムを実施

◆ 若者定着・UIターンにつなげる

ながおか・若者・しごと機構など、これまで市が取り組んできた事業の継続、発展的な展開を図り、地域の魅力を伝えることで、将来の若者定着やUIターンにつなげる

◆ にぎわい創出、居場所づくり

若者が気軽に集まり、自由に過ごせる居心地のよい空間をつくりにぎわいを創出する



3 実施場所

- ・メインはB棟3階南側エリア
(表現スタジオ、ティーンズスタジオとその周辺)
- ・内容に応じてB棟1階マルチスペース、トオリニワ、パッサージュ、B棟2階メディアセンター、B棟地下1階、A-2棟5階オープンイノベーションエリア、屋上庭園

4 プログラム実施想定

- ・ティーンズスタジオを中高生の居場所として位置付ける
(学校に行っている平日昼間は一般にも開放)
- ・中高生のやりたいことに合わせて、放課後、土曜、日曜、長期休暇に実施

中高生は講座やイベントを行っても集まらない

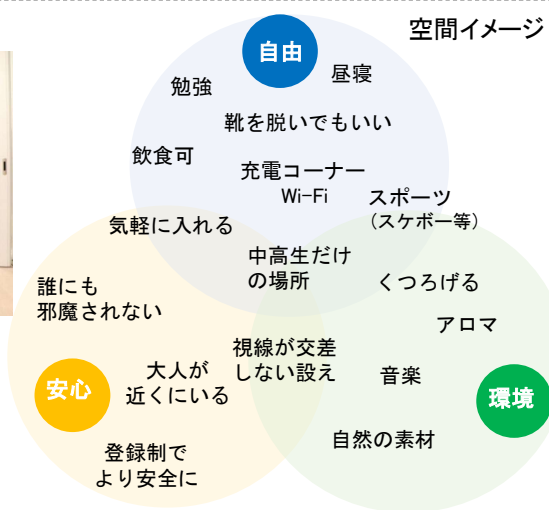
塾や習い事が忙しい 知り合いがいないと行かない 面倒くさい etc

自然と集まる居心地のいい空間



個々の活動から新しい活動へ

こんなことやりたい
挑戦したい



相談しやすい環境づくり

- 悩みや自分の考えを話せる、相談できる環境を提供 (年の近い大人や大学生等)
- 定期的に中高生同士、中高生と大人が交流できる場をつくる

やりたいことに挑戦できる場 **NaDeC、起業支援機能等と連携**

- やりたいことができる (夢・イベント・表現・ものづくりなど)
プレゼン大会等、挑戦できる場の提供
やりたいことへの支援、プロ・本場へつなぐ体制
- 多様な人と出会う、関われる
(様々な職業の大人、同じ興味を持つ仲間など)
起業家・産業人との交流
- やりたいことを見つけられる
プロフェッショナルを講師にしたプログラムや
NPO等の団体と連携し、若者向けの講座を実施

